

アートな気分で
ひとときのお茶を

ART & Cafe

Vol.1

落合、
懐かしいな

泉麻人さんと めぐる落合の アート&カフェ



独自の切り口で東京の街を語る泉麻人さんと、
新宿区のあるところにあるアートな場所へ。
散策のあとには、味のある喫茶店でほっとひと息つきましょ。第1回は、泉さんとの縁も深い落合エリアをめぐる予定です。



ASATO IZUMI

コラムニスト。1956年、新宿区下落合出身。週刊TVガイドの編集者などを経て独立。「青春の東京地図」「大東京23区散歩」などをはじめ東京を題材とした著書が多い。2010年、東京周辺の喫茶店を案内する「喫茶店ブルース」を刊行。



新宿区立中村 轟^{つね}アトリエ記念館

新宿区下落合3-5-7 ☎03-5906-5671
⑩10:00~16:30(入館は16:00まで)
⑪無料 ⑫月曜日(月曜日祝日のときは翌日) / 年末年始(12/29~1/3)
※実物作品の展示はありません →P18 D-2



アトリエと庭との
コントラストが心地よい
玄関に「轟」という難字の解説(さまざまな物を神に供える意)を載せた漢和辞典が置かれている。また中村は、同名の新宿中村屋の主人・相馬氏とも親しかった。

美美子の生活が垣間見える場所
林邸のなかには、原稿を取りに来た記者らを待たせた客間、引き合わせたくない客を導いた小間、実質的な書齋となった納戸……など美美子らしいスポットがいくつも存在している。



新宿区立 林美美子記念館



新宿区中井2-20-1 ☎03-5996-9207
⑩10:00~16:30(入館は16:00まで)
⑪一般 150円 / 小・中学生 50円
⑫月曜日(月曜日祝日のときは翌日) / 年末年始(12/29~1/3)
平成26年12月上旬~27年2月中旬(館内整備のため) →P18 B-3

秋が深まると、見事な紅葉を楽しめる穴場スポットに

生まれてから30年余り、
中落合で暮らした僕にとっ
て、今回訪ねる場所は親し
み深い。まずは中井の駅から程近い
「林美美子記念館」へ行ってみよ
う。このあたり、環六(山手通り)の
方から順にの坂、二の坂……と数
字名の坂(八の坂まである)が続い
ているけれど、林邸は階段式の四の
坂の脇にある。彼女は東京を転々
としてきた人だが、ここは昭和16
年から26年まで晩年をすごした
家。いまはモミジやサクラを植え
て、日本庭園風に整備されている
が、美美子が暮らしていた頃は鬱
蒼とした竹林に囲まれた家だった
という。

そう、確か僕が小学生の頃は、坂
を挟んだ向こう側にも刑部人とい
う洋画家のお屋敷があった。玄関
先に運がよいとクワガタムシがいる
クヌギの太木があったのだ……。

この近辺に、佐伯祐三が描いた
「下落合風景」のモデルになった場
所が多数あるという。大正の震災
直後に分譲された「目白文化村」

の周辺にあたる地域だが、歩いてみ
ると仄かに往時の面影が感じられ
る家や道筋に出くわす。佐伯のア
トリエが存在した場所は、環六東
方の聖母病院近く。整備された佐
伯公園の中に復元されたアトリエ
が置かれている。ちなみに、聖母
——は僕が産声をあげた病院。教会
建築のクラシックな建物は、多少
改修されながらも原型を留めて
いる。

もう少し目白寄りの方へ
行った所に、中村 轟^{つね}のアト
リエ記念館がある。このあたり
から東方は俗に近衛町(近衛文麿
邸があった。現白立目白クラブな
ど)と呼ばれる屈指の邸宅街。中
村のアトリエは小体ながら、庭の芝
生とのコントラストはシャレている。
大正の建築当時の建材(戸や壁、
天井)をできるだけ残して復元さ
れたサビや汚れの見える佇まいが
歴史の趣を醸し出している。

ところで、中村がここで亡くなっ
たのは大正13年末、パリから帰国
した佐伯が下落合のアトリエで創
作した期間は、大正15年から昭和2
年、というから、近所とはいえ本
当にすれ違いだったのだ。

新宿区立 佐伯祐三アトリエ記念館



仲間とつくったという
ライフマスク(複製)

「文化村」があった頃の
面影を感じて
「下落合風景」のシリーズの
ひとつ、名作の“テニス”は
わが母校・落合第一小学校
の校長室に長らく原画
が飾られていた(確か、僕の時代の校長
が倉庫から発見
したのだ)。

新宿区下落合2-4-21
☎03-5988-0091 ⑩5月~9月/10:00~16:30
10月~4月/10:00~16:00 ⑪無料
⑫月曜日(月曜日祝日のときは翌日) / 年末年始(12/29~1/3)
※実物作品の展示はありません →P18 C-2

今回、取材の最後にくつろい
だ下落合駅前の喫茶「山ゆり」。ちなみに店名は、昭和
50年に現店主が開業する以前
の店の名を引き継いだ。下
落合ブレンド、山ゆりブレンド
……煎り具合によって何種
かのブレンドがある。

3つの記念館では
アートなお土産が
手に入ります

自家焙煎珈琲 山ゆり



下落合ブレンド、山ゆりブレンド
(各460円)のほか、手作りス
イーツもぜひ味わいたい



新宿区下落合1-16-7 松田ビル1F
☎03-3950-4969
⑩9:00~20:00(土・祝は9:30から)
⑪日曜日 →P18 C-3